

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

令和3年3月12日公表

| チェック項目 | | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------|---|----|-----------|-----|-------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている | 6 | | | | | 法令基準を遵守しています。 その日の利用人数や児童の年齢等によってレイアウトを変更したり、学習スペースと活動スペースとに分けた環境づくりを行っております。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 6 | | | | | 適切な人員を配置し、情緒面・学習面など多方面から考え、個々に合わせて療育を行っています。 今後も職員の顔写真・資格などの紹介については、定期的に報告を行ってまいります。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | | | 3 | | 児童の個々の特性に応じた最善の環境作りを心掛け、玄関の段差も低くして上がりやすいよう工夫をしています。 現在は車椅子利用の児童の受け入れがありませんが、今後必要に応じて、バリアフリー化を検討してまいります。 |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されている | 5 | | | 1 | | アセスメントを適切に行い児童の特性や状況・保護者様のニーズ把握に努め支援計画に反映させて作成しております。 今後も保護者様のご意向や児童の課題を汲み取り、支援計画を作成してまいります。 |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 5 | | | 1 | | プログラムが固定化しないよう職員で常に話し合い、検討しながら工夫に努めております。 今後も同様に、平日の活動と長期休暇での活動、季節ごとの療育も取り入れながら固定化しないよう努めてまいります。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | | 3 | 2 | ・希望はないです。 | 殆どの児童は学校に通っており、個々では障がいのない子どもたちとの交流はできていると考えます。 プライバシーの問題と感染症へのリスクを考慮し、現状では機会を設けておりません。 コロナ収束後には改めて保護者様のご意向をうかがいながら企画検討してまいります。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 6 | | | | | 契約時には丁寧にご説明し、質問等の事項にもすぐに答えられるように努めております。 |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 6 | | | | | 連絡帳や電話連絡を行い、また必要に応じて面談やご家庭への訪問で、助言・支援を行っています。 コロナ収束後には事業所での面談も再開し、保護者様と信頼関係を保ち、児童の日々の様子や課題を常に情報共有出来るように努めてまいります。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 6 | | | | | 連絡帳を活用したり送迎時等を利用して保護者様のお悩みを聞いたりして助言と支援に努めています。 |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | 3 | 3 | ・特に必要ないかなと思っているので。 ・希望はないです。 | コロナ渦のため、今年度は保護者会を開催できておりません。 保護者様の中には保護者会を望まれない方や仕事をされており参加が難しい方も多くおられることから、コロナ収束後にはまず保護者様のご意向を図りながら、保護者様同士や職員との交流を検討してまいります。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | 2 | | 保護者様からのご相談や苦情窓口を一本化する事で誤解や認識を防いでおります。 また管理者や児発管が全職員に周知する事で、迅速かつ適切な対応を図っています。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 6 | | | | | 日児童一人ひとりの特性を考え、理解できるように伝え方に配慮し、保護者様へは専門用語は使わず、分かりやすい言葉で伝えるよう努めております。 |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 2 | | 3 | ・LINEでの情報のやり取りを復活させて欲しい。 | 事業所独自の「事業所だより」また全社的な「COMPASSだより」を、季刊発行しています。 Webサイトのブログで活動や児童の成長のご報告も行っております。 LINE公式アカウントでは日々のブログ更新やその他の情報を日々発信しております。 通常のLINEは個人の電話番号に紐づいたツールであることと、プライバシー保護、またセキュリティの面から、保護者様と事業所間でのやりとりは禁止事項にさせていただいています。 今後はメール、電話、連絡帳で対応させていただきまますので、どうぞご理解とご協力をお願いします。 |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 5 | | | 1 | | 個人情報は、施錠した書庫で保管し、漏洩がないよう取扱には細心の注意を払っています。 | |
| 非常時等の対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 5 | | | 1 | | 各種マニュアルを策定し、玄関に掲示しており、新規の保護者様だけでなく、順次皆様に再度周知させて頂いています。 防災学習や訓練は、様々な想定のもと、実施しています。 |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | | | 2 | ・とても楽しみにしています。 | 定期的に非常時を想定した話し合いや避難訓練を行っています。 今後も災害を想定した訓練を実施し、実施内容を保護者様へ周知させていただきます。 |
| 満足度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 6 | | | | ・とても楽しみにしています。 | 全ての児童が楽しみに通しているとの評価をいただき、心から嬉しく思います。 「コンパスへ通うのが楽しい。」「もっと学びたい。」と思えるような居場所となれるよう、また、学習面だけでなく、協調性や基本的な生活習慣等、児童一人ひとりの目標を目指して、沢山の「できた」を体験し、成長の喜びを共に分かち合えるよう努めてまいります。 |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 6 | | | | ・大変、満足しています。 | 保護者様全員に満足していると評価していただき、職員にとって励みになりました。 今後も保護者様との信頼関係の構築に努め、ご意見やご相談には耳を傾け、真摯に受け止め、適切かつ丁寧な対応に努めます。 児童の成長に繋がる療育を提供することで、保護者様にも児童にも満足して頂けるよう取り組んでまいります。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。